

自衛隊千葉地方協力本部 令和4年度入隊業務

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は3月24日（金）～4月3日（月）の間、本年度入隊する予定者の入隊業務を実施した。

本業務は、約300名以上の入隊予定者を北は真駒内駐屯地から南は防府南基地まで引率するとともに、引率広報官が各人の心情把握を実施して、円滑な教育担当部隊への着隊及び入隊意欲の向上に寄与するものである。

自衛隊千葉地方協力本部は、入隊予定者に対し、これからの出来事に対する不安な気持ちを少しでも和らげるべく、各広報官が入隊業務の前から綿密に入隊予定者と連携を図り、心情把握、入隊に関する助言及び準備の補助を実施した。



受付をする入隊予定者



家族との別れを惜しむ入隊予定者

当日は、不安な表情を浮かべている入隊予定者が多数いたが、バスに乗車した後に、親族が身振り手振りで意思疎通する姿を見ると、笑顔を見せながら出発していった。これから苦しいことも多々あると思うけれども、本当に頑張つてほしいと思った。そして、どれほどの効果があるかわからないが、我々の挨拶や落ち着いた雰囲気作りにより、一時でも安心してもらえるよう努力しなければならなかった。入隊業務は自衛隊にとっての毎年の業務であるが、家族にとっては、今まで育てた子を独り立ちさせる大事な場面であることを痛感した。

千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一丸となつて推進していく。



千葉地方協力本部及び家族等の見送り



千葉地方協力本部長の見送り